

シナネンモビリティ PLUS株式会社は、シェアサイクル「ダイチャリ」のポートをイベント開催時などに合わせて短期的に設置できる「ダイチャリ短期設置プラン」を提供しています。「ダイチャリ短期設置プラン」では、スマートフォンがあればいつでも自転車を利用できるというシェアサイクルサービスのメリットを生かしながら、ポート数や設置場所、ラック数、設置期間を自由にカスタマイズすることが可能です。OpenStreet株式会社では、公共交通機関の負担軽減や地域の回遊性向上策の一環として、イベント時等への「HELLO CYCLING」臨時ステーションの設置の取組を複数行っています。

2022年1月、埼玉スタジアム2002でのサッカー日本代表戦において、試合後の公共交通機関の混雑緩和を目的とした実証実験を行いました。この実験では、スタジアム隣接の大門上池調節池広場に500台、そして東川口駅と東浦和駅近くに200台の自転車を収容する臨時返却ステーションを設置しました。シナネンモビリティ PLUSとOpenStreetは、自動車での来場を抑制することで渋滞や駐車場の混雑回避、会場周辺における過剰駐輪の防止などの問題解決に加え、社会問題となっているCO₂削減に寄与するなど、様々な相乗効果が期待されます。音楽フェスや観光地のお祭り等の広範囲からの集客が見込まれる短期的なイベントや、地元の商店街などで実施する近距離移動を伴うイベント、駅からの移動が発生する大規模集客施設でのスポーツイベントなどの際に、主催者様が抱えている課題に合わせて柔軟に対応しています。



イベント会場に設置した臨時ポート



自転車のみのレンタル（レインボーライド）